



臨時レポート

足元のロシア市場について

2018年4月10日
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

【米国による追加制裁の影響を受けロシア市場は急落】

2018年4月9日（現地時間）のロシア市場は株、債券、為替いずれも急落しました。この背景には米国政府がロシアに対し追加制裁を課したことが挙げられます。

【各市場への影響】

米国政府は4月6日（現地時間）、「ロシアによる世界の広範囲に渡る悪質な行為を非難する」として、ロシアの実業家や議員を含む個人と企業に制裁を課すと発表しました。

今回の制裁対象には個人ではプーチン大統領の側近と目される人物や議員等が含まれています。また、企業ではこれまで制裁対象は国有企業が主でしたが、今回新たに新興企業や投資会社、また米国との取引がある企業が含まれています。

これを受け、週明け4月9日のロシア株式市場はルーブル建のMOEXロシア指数で前営業日比-8.3%、米ドル建のロシアRTS指数で同-11.4%と急落しました。中でも関連する企業の株価は前営業日比10%超の下落となりました。

ここまで大規模の制裁が久しぶりに行われたこと、また、今後、他の大企業も同様のリストに掲載される可能性が報じられたこと等から、株式市場のみならずロシア市場全体に影響がおよび、通貨ルーブルは急落、債券市場では社債市場を中心に金利が上昇（価格は下落）しました。

【現時点ではロシア政府からの反応は見られず】

現段階では、ロシア政府からはコメント等を含め何の反応もありません。ただし、今回の追加制裁がロシアの基幹産業へも影響する可能性が懸念されることから、今後ロシア政府がどう反応するか注目が集まります。

なお、クレジットリスクの指標となる5年物CDS（クレジット・デフォルト・スワップ）が急拡大する等、ロシアに対する市場の懸念は高まっている模様です。

ロシア経済は、ウクライナ問題を背景とした欧米諸国からの経済制裁の影響等により、一時的に悪化したものの、ロシア中央銀行による金融政策や構造改革等が功を奏し、足元では回復傾向にあります。また、2018年2月23日付で大手格付会社のS&Pグローバル・レーティングがロシアのソプリング格付を投資適格級に引き上げる等、信用力が回復しています。

ファンダメンタルズが改善している中で、今回の追加制裁がロシアに対しどのような影響を及ぼすか、今後の米国・ロシアそれぞれの政府の反応や市場の動向等を注視する必要がありますと考えます。

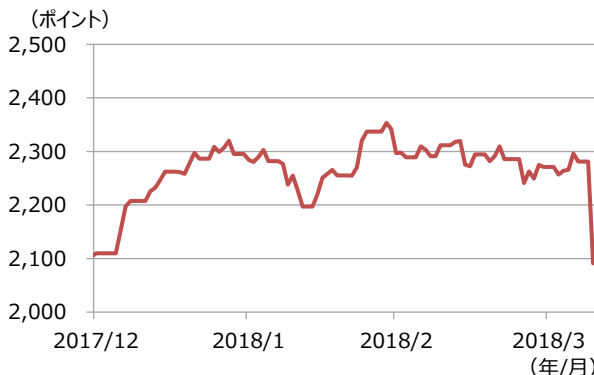
出所：Bloombergのデータを基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成
※ データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
※ ロシア国債指数（ルーブル建）：JPモルガン・GBIロシア指数（ルーブル建）
※ ロシア社債指数（米ドル建）：JPモルガン・社債指数ロシア（米ドル建）

【図表】各市場の動き

		2018年4月6日	2018年4月9日	騰落率
株式	MOEXロシア指数（ルーブル建）	2,281.23	2,090.88	-8.34%
	ロシアRTS指数（米ドル建）	1,236.48	1,094.98	-11.44%
債券	ロシア国債指数（ルーブル建）	300.24	297.34	-0.96%
	ロシア社債指数（米ドル建）	443.84	429.41	-3.25%
為替	ルーブル/円	1.85	1.79	3.31%のルーブル安
	米ドル/ルーブル	57.92	59.74	3.15%のルーブル安

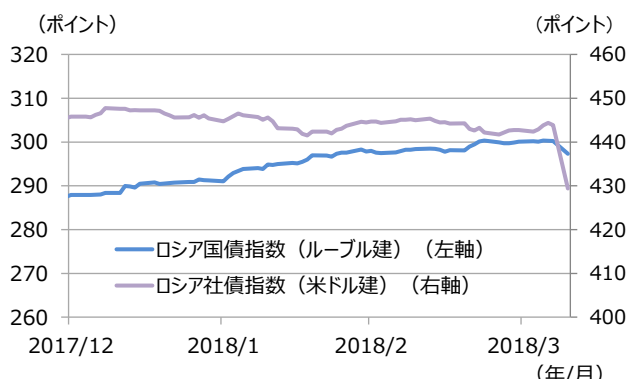
【図表】MOEXロシア指数（ルーブル建）の推移

期間：2017年12月29日～2018年4月9日、日次



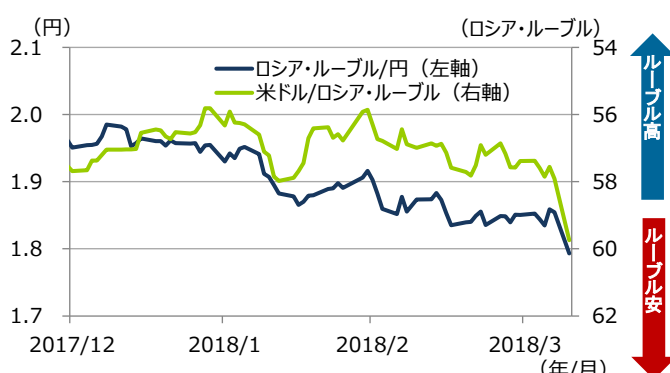
【図表】ロシア国債、社債の推移

期間：2017年12月29日～2018年4月9日、日次



【図表】ルーブル（対円、対米ドル）の推移

期間：2017年12月29日～2018年4月9日、日次





ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 上限3.78%（税抜3.50%）
 - 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限1.0%
 - 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用（信託報酬） 上限2.0304%程度（税込）
 - その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
- 投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチエ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチエ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

＜当資料で使用している指数に関する留意事項＞

JPMorgan・GBIロシア指数（ルーブル建）、JPMorgan・社債指数ロシア（米ドル建）は、JPMorgan Chase & Co.の子会社であるJ.P. Morgan Securities LLC（以下「J.P. Morgan」といいます）が算出する債券インデックスであり、その著作権及び知的所有権は同社に帰属します。J.P. Morganは、JPMorgan・GBIロシア指数（ルーブル建）、JPMorgan・社債指数ロシア（米ドル建）及びそのサブインデックスが参照される可能性のある、又は販売奨励の目的でJPMorgan・GBIロシア指数（ルーブル建）、JPMorgan・社債指数ロシア（米ドル建）及びそのサブインデックスが使用される可能性のあるいかなる商品についても、出資、保証、又は奨励するものではありません。J.P. Morganは、証券投資全般若しくは本商品そのものへの投資の適否又はJPMorgan・GBIロシア指数（ルーブル建）、JPMorgan・社債指数ロシア（米ドル建）及びそのサブインデックスが債券市場一般のパフォーマンスに連動する能力に関して、何ら明示又は黙示に、表明又は保証するものではありません。